

○福祉教養を備えた市民育成プログラム（開講科目一覧）

福祉専門科目		
講座名	概要	受講日時
1 認知症の理解Ⅱ	認知症高齢者がその人らしく、地域や施設で生活できるようにするために、認知症に関する基礎的知識やケアの在り方をさらに深め、認知症ケアの課題を理解し、地域全体でささえることができる介護の視点を修得する。	毎週木曜日（9/30～） 9:00～10:30 【15回】
2 権利擁護と成年後見制度	憲法、民法、行政法の基本的な知識を習得するとともに、具体的に成年後見制度や関連制度の内容を理解し、誰のための何の権利擁護を実践しなければならないのかを学ぶ。	毎週月曜日（9/27～） 14:55～16:25 【15回】
3 地域福祉の理論と方法	地域福祉の基礎知識を体系的に理解し、実践と運営に必要と考えられる方法や技術を習得する。あわせて、地域住民、社会福祉協議会、社会福祉法人、NPO、ボランティア等、地域福祉の推進主体と活動について、実践動向を踏まえて、理解する。	毎週月曜日（9/27～） 13:10～14:40 【15回】
4 精神保健の課題と支援	現代社会における精神保健の諸課題と精神保健の実際及び精神保健福祉士の役割について修得する。また、精神保健を維持、増進するために機能している専門機関や関係職種との連携、国際連合の精神保健活動や他の国々における精神保健の現状と対策について修得する。	毎週火曜日（9/28～） 9:00～10:30 【15回】
5 精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神障害者に対する支援の基本的考え方及び相談援助の展開、面接技術について修得する。また、チーム医療の一員としての精神保健福祉士の役割、精神保健福祉士が行うリハビリテーションの知識と技術及び活用する方法について修得する。	毎週金曜日（9/24～） 14:55～16:25 【15回】
6 社会調査の基礎	社会の福祉的ニーズを把握するために、量的研究と質的研究という二つの研究方法の概要、実際の手続き、それぞれの長所と短所を修得する。	毎週月曜日（9/27～） 10:45～12:15 【15回】
7 福祉施設とまちづくり	高齢者の施設を中心に、福祉施設とまちづくりの意義とその必要性を認識し、福祉のまちづくりの具体的提案を実践することで、ノーマライゼーション社会の実現に向けた福祉職の立場からの提案ができるようになるための基礎的知識を修得する。	毎週木曜日（9/30～） 10:45～12:15 【15回】
教養科目		
8 芸術	芸術の特性や魅力について『音楽』を中心に学ぶ。また、芸術により学生自身が明るく潤いのある生活を送るための基本的事項を習得する。講義を基本としながら、音声や映像の鑑賞を交えて学習をすすめる。	毎週月曜日（9/27～） 10:45～12:15 【15回】
9 中国語	中国語圏を旅行したり、これらの地域の人々と交流するために必要なコミュニケーション能力を修得する。※本講座は初級者（入門編を終了し、四声や発音の基礎、基本単語400-500語を履修された方）を対象とする。	毎週木曜日（9/30～） 14:55～16:25 【15回】